

館山音楽鑑賞協会50周年

松田華音  
ピアノリサイタル

Kanon Matsuda

©Ayako Yamamoto

2026 2/15 (日)

開場 午後1時30分 開演 午後2時

会場 千葉県南総文化ホール

小ホール 館山市北条740-1 電話0470-22-1811

チケット料金 一般・3500円 小・中・高生・無料 会員・会員入場券  
チケット取扱い 千葉県南総文化ホール 宮沢書店 岡村楽器サービス  
お問い合わせ 館山音楽鑑賞協会 090-3420-4993

主催 館山音楽鑑賞協会 公益財団法人千葉県文化振興財団  
後援 館山市・館山市教育委員会・南房総市教育委員会・鴨川市教育委員会・鋸南町教育委員会

Program

ベートーヴェン：  
アンダンテ・ファヴォリ へ長調 WoO 57  
ピアノ・ソナタ第10番 ト長調 Op.14-2

\*\*\* 休憩 \*\*\*

ピアノ・ソナタ第9番 ホ長調 Op.14-1  
ピアノ・ソナタ第12番 「葬送」変イ長調 Op.26  
ピアノ・ソナタ第20番 ト長調 Op.49-2

プロフィール

# 松田 華音 Kanon Matsuda ピアノ



香川県高松市生まれ。4歳で細田淑子に師事、ピアノをはじめめる。

2002年秋、6歳でモスクワに渡りE.P.イワノワ、M. ヴォスクレセンスキー、E.ヴィルサラーゼ各氏に師事、翌年ロシア最高峰の名門音楽学校、モスクワ市立グネーシン記念中等(高等)音楽専門学校ピアノ科に第一位で入学。2004年 エドヴァルド・グリーゲ国際ピアノ・コンクール(モスクワ)、グランプリ受賞。2006年 TVロシア文化チャンネル主催、くるみ割り人形国際音楽コンクール、ピアノ部門第一位受賞。2009年 AADGT 国際Young Musician Competition(ニューヨーク)第一位受賞。2010年 才能ある青少年の国際コンクール&フェスティバル「クラシカ2010」グランプリ受賞(カザフスタン)。2011年12月、国立アレクサンドル・スクリャービン記念博物館より2011年度の「スクリャービン奨学生」に選ばれる。

2013年2月、モスクワ市立グネーシン記念中等(高等)音楽専門学校で外国人初の最優秀生徒賞を受賞。翌年同校を首席で卒業。同年9月、モスクワ音楽院に日本人初となるロシア政府特別奨学生として入学し、2019年6月首席で卒業した。(グネーシン、モスクワ音楽院共に、ロシアで成績優秀者に贈られる「赤の卒業証書」を授与された。)同年、モスクワ音楽院大学院に入学、2021年6月修了。

ドイツ・グラモフォンより2枚のアルバムが発売されている他、2025年9月にユニバーサル ミュージックより3枚目のアルバム「チャイコフスキー〈四季〉他」をリリース。



©Ayako Yamamoto

オーケストラとの初共演は8歳。これまでにミハイル・プレトニョフ、ワレリー・ゲルギエフ、アンドレア・バッティストーニ、ピエタリ・インキネン、秋山和慶、円光寺雅彦、尾高忠明、小林研一郎、高関健、飯森範親各氏などの指揮者、ロシア・ナショナル管弦楽団、ロシア国立交響楽団、キエフ国立フィルハーモニー交響楽団、マリインスキー歌劇場管弦楽団、プラハ交響楽団、京都市交響楽団、札幌交響楽団、東京交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、大阪フィルハーモニー交響楽団、広島交響楽団、読売日本交響楽団、大阪交響楽団などと共演。2020年12月には井上道義氏指揮NHK交響楽団と伊福部昭作曲リトミカ・オスティナータを、2021年11月にはNHK音楽祭にて飯森範親氏指揮日本センチュリー交響楽団とシCHEDリン作曲ピアノ協奏曲第1番を演奏し、どちらも全国放送され、高く評価された。最近では室内楽にも取り組んでいる。2018年かがわ21世紀大賞受賞。

公式HP : <https://www.japanarts.co.jp/artist/kanonmatsuda/>



## ●121回 定期演奏会

### 上野耕平アルトサクソフォンリサイタル

2026年6月7日(日) 午後2時開演 千葉県南総文化ホール 小ホール

## ●122回 定期演奏会

### ウクライナの歌姫 ナターシャ・グジーコンサート

～水晶の歌声とバンドゥーラの可憐な響き～

2026年12月13日(日) 午後2時開演 千葉県南総文化ホール 小ホール

## 会員募集

●会費..... **6,000円**  
(4月～翌年3月の1年度分)

●申し込み先  
館山音楽鑑賞協会事務局  
☎090-8682-3003

## 会員の特典

定期演奏会2回のチケットを配布

- 館音は館山市の助成を得て、コンサートを提供しています。
- 館音は、安房地区の小・中・高校生の無料招待を永年続けております。